

電通「鬼十訓」

一、仕事は自分から「創る」べきで与えられるべきではない
二、仕事とは先手先手と、能動的に「働きかけ」ていくことで、受け身
でやるものではない

三、「大きな仕事」と取り組み、小さな仕事は己を小さくする

四、「難しい仕事」を狙え、そしてこれを成し遂げるところに進歩がある

五、一度取り組んだら「放すな」目的完遂までは殺されても放すな

六、周囲を「引きずり回せ」引きずるのと、引きずられるのでは、永
い間に天地のひらきが生ずる

七、常に「計画」をして、長期に亘る計画をもっておれば、忍耐と工夫
と、そして正しい努力と希望が生まれる

八、何事にも「自信」をもて。自信がないから君の仕事には迫力も粘り
も、そして厚みすらもない

九、頭は常に「フル回転」八方に気を配って、一分のスキもあってはな
らない。サービスとは、そのようなものである

十、「摩擦を怖れるな」、摩擦は進歩の母、積極の肥料だ、でないと君は
卑屈未練的な人間となる

